



「インスピレーションになろう」 BE THE INSPIRATION

2018-19年度 RI会長／バリー・ラシン RI.D2590ガバナー／金子 大 横浜旭RC会長／市川 慎二

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階 / 〒241-0821
TEL.045-465-6702 / FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com
Email: asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(榎岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日 / 12時30分～1時30分



被災地の子ども達にクリスマスプレゼント



チャリティーコンサート



ガールスカウトとクリーン作戦

2018年7月4日 第2342回例会 VOL. 50 No. 1

■司 会 SAA 後藤 英則

■開会点鐘 会 長 市川 慎二

■出席報告

会員数	31名	本日の出席数	21名
本日の出席率	84%	修正出席率	92.31%

■本日の欠席者

宋、齋藤、北澤、二宮（麻）

■他クラブ出席者

増田（横浜南陵 RC）、安藤（岩沼 RC）、

新川（新横浜 RC、地区）

■ゲスト

沈 佳穎様（米山奨学生）

■7月誕生記念祝



倉本 宏昭会員 7.24

福村 正会員 7.15

■会長報告

皆様、こんにちは。本日より無事に新年度を迎える事ができました。新年度、最初の挨拶は日本ベスト8進出からと思っておりましたが、この話題はやめておきます。

本日は、いくらか過ごしやすいですが、6月中での梅雨明けは、統計を始めてから初めてのことだということで、まだセミが鳴き出す前から、真夏日のうだるような暑さが続いておりました。例年以上に厳しい暑さが続く様、くれぐれもご自愛くださいませ。

この度、第50代会長を拝命致しました市川慎二でございます。この50代会長と節目の年となり、大変光栄で、名誉なことと感じると共にその分、責任の重さを痛感しております。ただ幸いにも、幹事にパスト会長である安藤公一会員が引き受けてくださり、就任前より、ご指導、ご配慮を頂きましたこと、御礼申し上げます。

今年度のガバナー補佐、増田会員も当クラブにおりますので、非常に心強い中、会長就任に際し多くの会員からご鞭撻を頂くことができました。あらためて、皆様に心より御礼申し上げます。これより一年間、皆様のご指導とお力添えを頂きながら、ロータリーの奉仕と親睦を実践していきたいと思っております。ど

うぞ宜しくお願い致します。また後程、会長
就任挨拶をさせていただきます。

○地区関係

1) 地区の拡大増強セミナー

日時 7月9日

場所 ソシア 21

出席者は私と増強委員長兵藤会員の代理で
副委員長内田会員にお願い致しました。

2) クラブ基盤管理委員会パート1

日時 7月19日

出席者は私と新川会員となります。

3) 会長幹事会

日時 7月26日

出席者は私と安藤幹事となります。

4) 各委員会出席者は、内容のご報告を例会
時にお願い致します。

今年度は、このクラブ基盤管理委員会で、
地区主催のクラブ委員長会議・セミナーをよ
り合理的かつ効果的に行えるよう、関連委員
会と相談し、一部の会議を統合して開催する
事となりました。会員数の少ないクラブの地
区行事出席等への負担軽減や、地区委員会間
の連携を密にして情報を共有する等への
考慮との事です。

5) 6月24日より台湾からの青少年交換学生
のアレン君が五十嵐会員宅にて受入れしてく
れています。期間は7月21日頃までとなりま
す。どうぞ宜しくお願い致します。

6) 地区より、当クラブの国際奉仕による外
国人の小中学生への子ども支援として\$1,860
の補助金が承認されました。

○クラブ関係

1) ガバナー補佐来訪の第三回クラブ協議会

日時 7月25日(水)

各委員長の方は計画発表をお願い致します。
尚、欠席の場合は、必ず代理の方に依頼をお
願い致します。

2) 金子大ガバナーの公式訪問

日時 8月8日(水)

出来る限り全員出席の中、お迎えしたいと
思っております。ロータリーのバッジを忘れ
ずに着用して、ご出席をお願い致します。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○神奈川ロータリークラブ

日時 7月16日(月)休会

日時 8月13日(月)休会

日時 8月27日(月)夜間例会

点鐘 18時30分

日時 9月17日(月)休会

日時 9月24日(月)休会

日時 10月8日(月)休会

2) 会費納入のお願い

2018～19年度前期分

クラブ会費 120,000円

7月末までに納入下さい。

■前幹事御礼の挨拶

田川 富男

前年は色々のご協力いただきまして有難う
ございました。幹事最後の仕事といたしまし
て、各委員会には活動報告書の提出をお願い
致します。

■出席委員会より

大川 伸一

各会員の席の固定化を解消するため次週か
ら来場時にトランプを引いていただき、引い
たマークに従って各席に座って頂くことにい
たしました。皆様のご理解をお願い致します。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

市川 慎二／①本日より新年度がスタートし
ます。皆様一年間宜しくお願い致します。②
沈さん、ようこそ。

安藤 公一／これから一年間、市川会長の下
で幹事を務めます。皆様宜しくお願い申し上
げます。

矢田 昭一／市川、安藤丸の船出を祝して。
皆様、お二人を中心にロータリー精神を發揮
しましょう。

増田嘉一郎／新年度がスタートしました。市
川会長、安藤幹事宜しくお願い致します。私も
ガバナー補佐が始まりました。ご指導、ご協
力をお願い致します。

二宮 登／新年度のスタートを祝い、会長
幹事役員の皆様、よろしくお願い致します。

関口 友宏／市川・安藤年度のスタートを祝っ
て。

吉原 則光／新年度市川会長・安藤幹事でのスタート、心からお祝い申し上げます。当旭RCの益々の発展を合わせて祈念いたします。

佐藤 利明／市川会長・安藤幹事の船出を祝して。又、増田ガバナー補佐ご指導よろしく。

佐藤 真吾／①市川会長、安藤幹事一年間よろしくお祈いします。②妻の誕生日にお花をいただき、有り難うございます。

倉本 宏昭／①市川会長、安藤幹事他役員の皆様、新年度おめでとうございします。一年間よろしくお祈いします。②誕生祝いをいただきまして有難うございします。

後藤 英則／①市川会長、安藤幹事の新年度のスタートを祝して。②関口先輩、今までのご無礼をお許し下さい。先輩の二の腕の血管を見て、深く反省しております。

五十嵐 正／市川・安藤年度の門出を祝って。よろしくお祈い致します。

大川 伸一／新たな年度が始まります。今年度もどうぞよろしくお祈いします。

青木 邦弘／昨日、二宮麻理子さんと宋さんの御見舞に行きました。今日退院、3ヶ月の自宅療養だそうです。

福村 正／誕生日祝いをありがとうございます。今年は例年になく暑いそうです。皆様ご自愛下さい。

目黒 恵一／市川、安藤丸、無事出航おめでとうございします。一年間宜しくお祈い致します。

太田 勝典／市川丸の船出おめでとうございします。一年間頑張りましょう。

新川 尚／市川会長、安藤幹事、一年間宜しくお祈いします。

須藤 亘／梅雨明けし、暑い日が続いております。皆さんご自愛下さい。新年度スタート、引き続きどうぞ宜しくお祈い致します。

滝澤 亮／昨年度は、有難うございしました。7/1から年金生活者になりました。

田川 富男／①前年度はご協力頂きまして有難うございしました。②家内に、家内以上に美しいお花を頂きまして、有難うございします。

■新年度就任挨拶

○会長挨拶

市川 慎二



「ロータリーの奉仕を通じて地域を笑顔に」

改めまして、皆様こんにちは。

2018 - 2019年度、第50代会長を拝命致しました市川でございます。

私は、矢田会員のご紹介にて平成24年5月2日より、横浜旭ロータリークラブに入会させて頂きました。

当時、増強委員長として兵藤会員から連絡があり、例会場に案内され、齋藤会員が会長をされておりました。初めて卓話を聞かせて頂いたのが、後藤会員の卓話で、例会場に長い竿を持ってこられていて、竿や仕掛けの話がされていた事を覚えています。私も釣りが好きなので、話を夢中で聞いていて、あっという間の1時間でした。

それから、いつの間にか7年と、月日が経つのは本当に早いものだと思います。

毎週の例会出席はロータリアンの義務、本来は権利とされる中、出席できるのだろうかと不安もありましたが、これまで、このクラブに入会させてもらえた事で、多くの事を学べ、自分や仕事だけでは、経験できない事や出会いが沢山ありました。

そして会員皆様の温かいお心遣いもあって、今日まで毎週の例会を楽しみに、皆出席で参加することができました。ご紹介、ご承認、そして皆様との出会いに心より御礼申し上げます。

さて、2018 - 2019年度のRI会長はバハマ、イーストナッソー・ロータリークラブ所属のバリー・ラシン氏です。そしてテーマは「イ

ンスピレーションになろう」です。「何か大きなことに挑戦しようというインスピレーションを、クラブやほかのロータリアンに与えてください。自分よりも長く、後世にも生き続けるものを生み出すために、行動を起こす意欲を引き出していただきたいのです」との事でした。

このインスピレーションも翻訳について、様々な解釈をされております。調べると、元々はラテン語の「スピレ」の息という意味で、スピレの頭に、入れる、吹き込むといった意味の「イン」をつけて「インスピレーション」だそうです。ひらめき、創作といった意味でよく使われますが、鼓舞する、励ますといった使われ方もするようで、一言でいうと「ロータリーのモチベーションを高めよう」という事だと思います。

地区では、これを受けて「それぞれが輝くロータリー 自らの行動でクラブの可能性を広げよう」を地区方針として、この方針を実現するために各クラブで取り組む方向性を金子大ガバナーは4つにまとめられました。

①魅力あるロータリークラブ創りに向けて変革に取り組みましょう。

これは、自分のクラブの現在の問題点を挙げ、それについて改善が可能な事かどうか検討していくことが必要です。情報集会などで、戦略計画作成を視野にいれた皆様のご意見を伺いたいと思っています。

②研修の拡充と各会合や事業へ積極的に参加しましょう。

研修については、主として、新会員向けの研修、既存の会員向けの研修があり、どのように行われているか見直すことが求められています。

また、RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）に新会員から参加できますので活用していきたいと思っています。参加については、まず例会に出席する事、クラブの親睦を含む活動に参加する事、各委員会、部会に参加する事で、ロータリーを知り、自己研磨にも繋がっていくと思います。

③会員増強とクラブ拡大に努めましょう。

会員増強は皆様ご存じの通りです。一人でも多くの会員が増える事でクラブは活性化されます。昨年度は、目黒会員の再入会、宋会員、須藤会員と当クラブに新しい風が吹いたかのように明るくなりました。

まもなく50周年を迎えます。会員35名にしたいと個人的には思っています。

増強委員長の兵藤会員を安心させる為にも、会員全員でクラブの会員数を増やせるよう意識し努力していきましょう。

④公共イメージと認知度の向上を図りましょう。現在行っている奉仕活動や親睦活動はクラブの広報に繋がっているのか、また地域社会から、ロータリーはどのように思われているかを考え、活動の計画、広報の仕方を見直してみてください。

この方向性を踏まえて、今年度の会長テーマは「ロータリーの奉仕を通じて、地域を笑顔に」と致しました。クラブの会長の仕事は、クラブのリーダーとして、会員のモチベーションと意欲を喚起し、地域社会で積極的に奉仕活動を実践して、クラブの存在感を発揮する事と学びました。会長として私なりに考え、各委員会の活動計画についての詳細なお願いをクラブ協議会にてお伝え致しましたので、ぜひ会員の皆様のお知恵とお力をお借りしながら、各委員会がより活性化され、新しい可能性を模索していただきたいと思っています。

最後になりますが、諸先輩方が築きあげてくださりました、伝統ある当クラブの奉仕活動を継続発展させ、基盤となる地域に根差して、多くの人が自然に笑顔になれる活動、そしてクラブの存在感や広報活動を高めながら、この魅力ある横浜旭ロータリークラブに賛同する仲間探しや、会員の増強にも繋げていけるように、一丸となってより強いクラブにしていきたいと思っています。

浅学菲才の身ではありますが、誠心誠意努めさせていただきますので、どうぞ一年間、会員皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げ、会長就任挨拶とさせていただきます。



足かけ50年に渡る歴史と伝統、そして数々の奉仕活動実績のある横浜旭ロータリークラブの第50代市川会長の下、幹事を拝命し身の引き締まる思いで一杯です。

諸先輩方のご尽力により築かれた数多くの輝かしい実績をけして汚すことなく、少しでも第45代の会長を務めた経験を生かし、横浜旭RCの幹事として会員皆様が恥ずかしい思いをすることの無い様、これからも日々研鑽を重ねていく所存です。皆様からの更なるご指導、ご鞭撻を切にお願い申し上げる次第です。

当クラブの強みはロータリー歴の豊富な先輩方が多いことです。長年ロータリー活動を継続されている先輩方はロータリーの本質を理解され、それを好んで実践され、ロータリー活動全てを楽しまれていることは間違いないところと確信しております。この先輩方の貴重な体験を、これからのロータリー活動に生かしながら、当クラブの活動を進めていく所存です。

本年度の幹事としての目標は、来年度の来たるべき創立50周年に向けての地盤固め、クラブ強化とその準備の遂行と考えています。

新たな仲間を増やすことで組織の活性化にも貢献できるはずですので、会員全員で取り組んでいきたい問題です。

ロータリーの基本理念である「親睦の中から奉仕の理想を生み出す」クラブに会員皆様と共に一步でも近づいていきたく、皆様方からの更なるご協力をお願い致します。これからも「嬉しい」、「楽しい」、「大好き」、「ついでる」、「ありがとう」を忘れずにロータリーライフ、そして人生を過ごしていきたいと思っています。



いよいよガバナー補佐としての年度が始まります。既に1月から研修、準備が始まっており、各クラブも2回ずつ訪問しております。6月に各クラブを訪問した際には、どこでも年度末の会員の退会報告が発表されており、改めて会員増強の重要性を認識させられました。

RIテーマ、ガバナーテーマ共に会員自らが行動を起こすことを求めています。私自身は目の前の予定を消化するのに精一杯の状況が続いておりますが、横浜旭RCの会員であるということを誇りにこの貴重な経験を今後の活動に生かせるように、頑張っ参ります。

各クラブ各会員の意見をガバナーに伝えることも重要な任務と認識しております。地区へのご意見があれば、お聞かせいただければ幸いです。

いろいろ地区からのお願いでご迷惑をおかけすることもあると思いますが、御協力、御支援を宜しくお願い致します。

○クラブ奉仕委員会

田川 富男



今期、クラブ奉仕部門委員長をさせていただきます、田川です。よろしくお願ひ致します。歴代の委員長と同じ内容になるかもしれま

せんが、ロータリーの基本はクラブ奉仕から始まると考えています。

単年度制にて五大奉仕を考えると、クラブ奉仕部門意外では何かしらの新しいプロジェクトを考えて活動、実行する事を基本にして委員会活動をしています。クラブ奉仕の基本は国際 RC の伝統ルールを守り、長年に亘り脈々と実施する事、そして他の奉仕部門に協力する事を基本としています。

メーキャップ等でも分かる事ですが、クラブによって例会は個々に雰囲気の違いがあります。またそれがそのクラブの伝統と思われる。

次週はクラブ奉仕フォーラムですので、各委員会にて方針、活動計画の発表をお願いします。伝統を継承するだけでなく、新しい考え、方法があれば、委員会発表をお願いします。

○職業奉仕委員会

大川 伸一



今年度の主な活動に挙げた 3 つの柱を実行するよう努めてまいります。

1 月に予定されている職業奉仕フォーラムでは講師を招いて職業奉仕について考えたいと思います。

又、学校等への出張講座を実現したいと思います。講座の内容につきましては、検討中です。職場・事業所訪問についても計画したいと考えています。

毎月第 2 週の職業奉仕の週では卓話のご担当の会員の方は、宜しくお願いします。

今年度も皆様のご協力をお願い致します。

■ 2018 年ロータリー国際大会カナダで開催

今年度の国際大会が、トロントで、ついに開幕しました。6/23～27、カナダ最大の都市トロントがロータリー最大のイベントである年次国際大会の舞台となります。175 の国と地域から 24,000 人以上の参加者が集まり、友情を温めながら、トロントならではの多文化空間を楽しみます。

24 日、日曜日、本大会の開会式がエア・カナダ・センターで行われました。先住民族ミシサガ族のチーフである R. ステイシー・ラフォーム氏から歓迎のあいさつがあり、イアン H. S. ライズリー国際ロータリー会長が、ロータリーとトロントに共通する「多様性」の価値について話しました。「トロントはロータリーの大会にうってつけの街です」とライズリー会長。「トロントと同じように、ロータリーも異なる文化や経歴の人びとから成っているからです」

開会式ではさらに、英国のアン王女による特別講演もありました。エリザベス 2 世とエジンバラ公フィリップ殿下の第 2 子で一人娘でもあるアン王女は、子どもの健康、教育、保護、災害救援に力を入れる国際的な非営利組織、セーブ・ザ・チルドレン UK の会長です。子どもの権利の熱心な擁護者であり、セーブ・ザ・チルドレンやその他の慈善活動を支援するために世界中を訪問しています。

4 日間、インスピレーションにあふれるさまざまな講演が行われます。識字率向上、医療、人権擁護の分野で活動しているローラ・ブッシュ元米国大統領夫人、ニュージーランド元首相で国連開発プログラムのヘレン・クラーク代表、世界保健機関 (WHO) のテドロス・アダノム事務局長、グローグ財団とフィスチュラからの解放財団創設者のアン・グローグ氏、ユニセフ USA のキャリル・スターン会長などがその一部です。

■ 次週の卓話

7/18 塩 麻理奈さん (交換留学生)

帰国報告会

週報担当 倉本 宏昭